



「大和ハウスグループDXアニュアルレポート2024」公開

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、2024年10月30日、当社グループのデジタルトランスフォーメーション（DX）への取り組みを紹介する「大和ハウスグループDXアニュアルレポート2024」をホームページに公開しました。



「大和ハウスグループDXアニュアルレポート2024」：<https://www.daiwahouse.co.jp/ir/dxar/2024/>

当社では2021年より「大和ハウスグループDXアニュアルレポート」を制作し、株主・投資家をはじめとしたステークホルダーに、当社グループにおけるDX推進のビジョンや施策を紹介しています。

「大和ハウスグループDXアニュアルレポート2024」では、2022年度を初年度とした「第7次中期経営計画」における重点テーマとして掲げるDXの取り組みを「動画」においても表現しました。ものづくりにおける「バリューチェーンのデジタル化」や多様な働き方を支える「バックオフィスのデジタル化」、社外の皆さまと共創し新たな価値を生み出す「オープンイノベーション」に加え、「特集」として災害対応や大阪・関西万博での取り組みなどを掲載しています。また、「バリューチェーンのデジタル化」では、米国のグループ会社であるスタンレー・マーチン社が開発・導入した、契約後の手続きなどを集約するプラットフォーム「Homebuyer Portal」などの具体例を紹介しています。

今後も、当社は事業・基盤の両面でDXを推進し、新たな価値創造事業やビジネスモデルの改革を進めていきます。

●主な掲載内容

バリューチェーンのデジタル化	建設プラットフォーム、お客さまとのつながり強化、ものづくり改革、建物管理の高度化
バックオフィスのデジタル化	働き方改革、業務システムの刷新、情報セキュリティ対策の強化、グローバルITガバナンス、データ活用力強化
オープンイノベーション	オープンイノベーションプログラム※1、DX人財、社内起業制度、CVC※2
特集	災害対応、AI、大阪・関西万博
その他	DX推進を支える組織体制、社外取締役のメッセージ、第三者コメント

※1. 参加企業（主にスタートアップ）が保有する技術や製品、サービスと大和ハウスグループが保有する技術・サービスなどと組み合わせることで、革新的事業創造を目指す共創型プロジェクトのこと

※2. コーポレートベンチャーキャピタルの略で、事業会社が社外のベンチャー企業に対して行う投資活動のこと

お問い合わせ先

広報企画部	広報グループ	06 (6342) 1381
	東京広報グループ	03 (5214) 2112